



広報

しん

2018

1

No.154



職人に学ぶ

- 新年のごあいさつ ————— 2~3
- 特集(七戸町総合戦略) ——— 4~5
- 行政のひろば ————— 6~9
- 保健情報 ————— 10~11
- まちのできごとあれこれ ——— 12
- 図書情報 ————— 13
- お知らせ ————— 14~17

天間東小学校(伊賀良子校長/11月27日)および天間西小学校(川村拓己校長/12月14日)で、青森県職業能力開発協会がものづくり魅力講座を開催しました。厚生労働省認定「ものづくりマイスター」の中村和明さんら3人の大工が、筆箱づくりや丸太切り体験を通じて、高学年の児童にもものづくりの楽しさを伝えました。中村さんは「子どもたちの目が輝いていた。大工を目指すきっかけになれば」と話していました。

新年の ごあいさつ



七戸町長
小 又 勉

あけましておめでとうござい
ます。
町民の皆さまには、希望に輝
く新年をお迎えのことと、心か
らお慶び申し上げます。
昨年4月、皆さまの温かいご
支援によりまして、3期目の町
政運営を担わせていただけたこ
ととなり、改めて責任の重さを
実感しているところでありま
す。第2次長期総合計画に掲げ
る「潤いと彩りあふれる田園文

化都市をめざして」の実現に向
け、全力で取り組んで参る所存
であります。
さて、当町は、東北新幹線七
戸十和田駅開業により、十和田
湖や奥入瀬溪流、下北半島への
玄関口として、大きな役割を担
うようになりました。また、平
成28年3月に北海道新幹線も開
業し、駅利用者は増加傾向にあ
ります。
七戸十和田駅や道の駅しちの

へ周辺は、七戸地区市街地と天
間林地区市街地の結節点であ
り、これからのまちづくりを進
める上で重要なエリアであるこ
とから、荒熊内地区開発計画を
策定するとともに、公共施設の
集約を目的に七戸畜産農業協同
組合所有地の取得に向け、作業
を進めていきます。

急ピッチで工事が進められて
いる上北自動車道は、平成30年
度中に「上北天間林道路」が開
通する予定です。また、この開
通に併せ国道394号榎林バイ
パスの一部も供用開始されるこ
とになっており、交流人口の増
加や消費の拡大によって地域経
済や産業、観光、救急医療など
が発展されるものと期待されま
す。

人口減少に歯止めをかけるこ
とは、町の重要課題の一つであ
ります。そのために、総合戦略
の政策である仕事と雇用の創
出、若い世代の結婚や住宅支援、
出産・子育ての環境整備などを
進めるとともに、町の魅力を発
信するための移住ポータルサイ
トを構築し、移住促進に努め
ていきます。

基幹産業である農業は、就農
者の高齢化や担い手不足によ
り、厳しい経営が続いています。
さらに、TPP問題や本年から
国段階での減反廃止など、歴史
的転換期を迎えます。このよう

な状況を踏まえ、町では、稲作
単作経営から複合経営への転換
を推進し、農業の競争力強化や
就農者の確保など、農業の総合
的な体質強化を進めていきま
す。また、新たな取り組みとし
て、若い世代で農業をやりたい
方をターゲットに短期お試し農
業体験や、地域おこし協力隊を
募集し就農に必要な研修を行う
など、新規就農の推進を図つて
いきます。

（仮称）道の駅しちのへ情報館
は、本年秋には完成し、防災上
の拠点になるとともに、観光や
道路情報の提供などでの役割が
期待されます。また、中小企業
対策として、特別融資制度に係
る保証料の補給や雇用創出のた
め、起業・創業を引き続き実施
いたします。

天間林中学校が昨年4月に開
校し、その後、天間林地区の小
学校について、「七戸町学校規
模適正化検討委員会」で検討し
た結果を踏まえ、天間東小学校
と天間西小学校を統合し、平成
31年4月に新しい小学校の開校
を目指すこととしました。今後
は、校名、校章、校歌の決定な
ど、具体的な準備を進めていき
ます。

昨年12月に、中学生11名を台
湾高雄市の明華國民中學へ派遣
し、交流事業を行いました。今
後も、国際化社会に対応できる

人材育成のため、国際交流事業
を行っていきます。

また、スポーツのあるまちづ
くりでは、平成30年度に老朽化
した七戸運動公園テニスコート
を全面的に改修します。さら
に、生涯スポーツ・競技スポー
ツの拠点となる総合体育館につ
いても、荒熊内地区の用地の取
得状況に合わせながら、建設に
向けて具体的な取り組みを進め
ます。

「北海道・北東北の縄文遺跡
群」の世界文化遺産登録に向け
た国内推薦は、残念ながら昨年
も見送りとなりましたが、史跡
三ツ森貝塚の「整備基本構想及
び基本計画」を取りまとめ、環
境整備などに取り組んでいきま
す。

役場本庁舎に引き続き、平成
30年度は七戸庁舎の耐震補強工
事を行います。この工事に伴
い、町民の皆さまには何かとご
不便をおかけすることになりま
すが、ご理解をお願いいたしま
す。

以上、施策の一端を申し上げ
ましたが、これらの実現のた
め、より一層のご支援とご協力
を賜りますようお願い申し上げ
ます。

結びに、本年が皆さまにとつ
て、幸多き年となりますよう心
からお祈り申し上げます。新年のご
あいさつといたします。

議会を代表し

新年のごあいさつ



七戸町議会議長
田嶋輝雄

害に対し、町民の安全と安心を基本にした防災対策の確立に、行政と共に取り組んでいく決意でございます。

【七戸十和田駅の活用】

新幹線駅開業から7年が過ぎ、一昨年は、北海道新幹線が開業し、首都圏から函館市への観光が格段に身近な存在になりました。

国外（台湾）からの観光客も多数お見えになっております。

今後、これまで以上に多くの皆さまに七戸町を訪れていただくため、七戸十和田駅を活用した施策や誘客対策を検証し、地域の魅力に磨きをかけ、全国に情報を発信していかねければと気持ちを新たにしております。

公共施設、防災など、さまざまに分野で町の考えを引き出しました。

議員研修

7月に青森市で開催された県下町村議員研修会に参加し、テレビなどで活躍しているフリージャーナリストの須田慎一郎氏から「これからの政局・政治展望」と題して講演していただきました。現在の国の方向性について、議会議員としてこれから果たす役割などを改めて確認いたしました。

また、昨年は熊本県嘉島町からの議員視察を受け入れ、5人の議員の方々が当町の子育て支援や定住促進対策などを研修されました。

常任委員会活動

12月定例会で、各常任委員会から活動報告書を提出いたしました。

総務企画常任委員会からは、企業誘致の促進および再生可能エネルギーの積極的導入などの3件、建設産業常任委員会からは、産業振興のための高付加価値化およびブランド化、起業・創業の支援、後継者育成、町に適合した農地集積などの7件。

文教厚生常任委員会からは、文化財の保存・整備・活用と縄文遺跡群世界遺産登録の推進の2件。

計12件を町当局へ提出し、『魅力あるまちづくり』の実現に向けた委員会活動の報告といたしました。

町民に開かれた議会運営を目指し、今後さらに創意工夫を重ね努力して参ります。

【次代を担う子どもたちのために】

町では、子育て支援および定住促進対策として、子ども医療費の助成、小・中学校の給食費無料化、ヤングファミリー定住支援の補助を町費で行っており、その効果も徐々に現れてきていると感じております。

また議会も、次代を担う子どもたちが健やかに育つよう、住んでみたい、住んでよかったと思える七戸町を目指します。

結びに、本年が皆さまにとりまして、幸多い年でありますよう心からお祈りし、新年のごあいさつといたします。

あけましておめでとうござい
ます。

皆さまには、健やかに希望に
満ちた新年を迎えられましたこと
と心からお慶び申し上げます。

また、日ごろより、町政の発
展と議会運営に対して多くのご
支援とご協力をいただき、深く
感謝を申し上げます。

【昨年を振り返り】

昨年を振り返りますと、深刻
な自然災害はありませんでした
が、夏に発生した長期にわたる
低温や降雨により、農作物など
への被害が心配されました。し
かしながら、水稲、畑作物の出
来高に大きな影響もなく、農家
の皆さんも一安心されたことと
思います。

今後、台風や地震などの災

【議会活動の報告】

一般質問

昨年の議会定例会では、年間
延べ11人の議員が一般質問を
し、執行機関から答弁を求めま
した。内容は、人口減少と少子
高齢化（企業誘致と雇用の創出・
子育て支援）、農業（TPP関
連）、観光（世界遺産対策）、国
際交流、中央商店街の活性化、

人口減少と町の取り組み

七戸町で進む少子・高齢化に伴う人口減少による影響を軽減させることを目的に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を紹介するシリーズ。最終回は「政策分野4 活気にあふれる地域づくり」を取り上げます。

当分野では(1)地域住民が輝く「七戸町夢応援制度」、(2)健康づくりの推進の2つの方針を掲げ、さまざまな事業を行っています。

七戸町総合戦略の 4つの政策分野

- ◇しごと・雇用の創出
- ◇住みたいという希望をかなえる
- ◇結婚・出産・子育て環境の整備
- ◇活気にあふれる地域づくり

住民主体の地域づくり

住民が自ら行うイベントやコミュニティ活動をサポートします。

町人口ビジョンの作成にあたって実施したアンケートやヒアリングでは、娯楽施設や飲食店が少ないこと、公共交通機関が充実していないことなど、地方特有の課題を指摘する声がありました。また、若者からは集まる場の創出やイベントの開催、高齢者からは多世代交流を望む声がありました。

町は、住民主体で行う地域活動の提案に対する支援を進め「やりたいことが実現できるまち」「住民自らが地域づくりを行うまち」を目指します。

① 地域資源を活用した集落の活性化

白石分館は、平成26年度に県および弘前大学と連携して集落点検を行い「地域資源の山の恵みをどう活かすか」や「郷土芸能の後継者不足」という課題を抽出しました。その後、集めた情報を基に講師を交えて住民相互に話し合いを重ね、次の自主活動を始めました。

【山の恵みの活用】

「白石分館山の恵み部会」では、みちのく有料道路沿いに無人販売所を設置しました。毎年5月上旬から10月末にかけ、旬の採れたて野菜をどれでも100円で販売しています。適切な施肥と農薬の散布について学び、生産者が分かるように工夫を施したほか、売り上げの一部を積み立て、設備の維持や地域コミュニティの運営に活用しています。上原子敏美部会長は「現在5名で運営しているので、来年はメンバーを増やしたい」と意気込み、また、会員も「売れ筋の良い商品を多く出せるように頑張りたい」などと意欲的です。



▲地域に愛される無人販売所を目指します

【盆踊りの復活】

同分館は、平成27年8月に20数年ぶりに盆踊り大会を復活させ、子どもから高齢者が一堂に会し世代間交流を実現しました。松山秀一分館長は「今年も無事3回目を迎えることができた。来年は地元の郷土芸能の上原

子剣舞を披露するなど一層盛り上げていきたい」と話していました。

町では、住民主体による集落の維持や活性化を目的とした取り組みの相談を随時受け付けていますので、地域おこし総合戦略課へ気軽にお問い合わせください。

② 商店街にコミュニティ機能をつくり住民の交流を促進

中央商店街に新たな人の流れを生み出すことを目的に、平成28年6月から七戸町商工会へ委託し「インテリアユニオン石源」の店舗内へコミュニティスペースを設け、買い物客の休憩や学校帰りの七戸高校生らの集いの場としてにぎわっています。月曜日から土曜日の9:00~18:00に開所しており、カウンターやテーブル、椅子を配置し雑誌や書籍などを備えているほか、フリーWi-Fiも使うことができます。



▲思い思いの時間を過ごす利用者

フリーWi-Fiも使うことができます。

平成29年4月から9月までの半年間の利用者数は延べ3,273人（月平均545人）で「勉強しやすい場所」で居心地も良い」「卓球が楽しい」「お湯があるので便利」「落ち着くので週末は欠かさず来る」などという声をいただいています。

【問合せ先】 商工観光課 ☎62-2137

健康づくりの推進

平均寿命延伸のため町民一人ひとりの健康づくりを推進します。

青森県は都道府県別の平均寿命で男性78.67歳、女性85.93歳と男女ともに最下位となっています（厚生労働省：平成27年都道府県別生命表の概況）。

町民一人ひとりが健康の大切さを理解し健やかな生活を送ることができるよう、町は特定健診（いわゆるメタボ健診）とがん検診の受診率向上や生活習慣の改善に向けた啓発活動をしています。

また、町教育委員会は毎年「町民スポーツレクリエーション祭～スポーツギネスチャレンジ IN 七戸」を開催し「スリッパとばし」「5人10脚走」などの5種目を年代別に競い交流を促しています。さらに、町スポーツ推進委員協議会では呼吸器機能の向上効果で注目されている「スポーツ吹矢教室」を開いたり、競技者の栄養面でのサポートに関する知識の普及を目的に「スポーツ指導者等講習会」を実施したりと運動を通じた健康増進を図っています。

【問合せ先】 健康福祉課(健診) ☎68-4631
生涯学習課(スポーツ) ☎62-9702



▲スポーツを通じた健康づくり

おわりに

計4回のシリーズでお伝えした「まち・ひと・しごと創生」の各分野の取り組みを通して、町は人口減少と高齢化によりもたらされる課題に挑みながら持続可能な地域社会の実現を目指します。

■七戸町総合戦略に関する問合せ先：地域おこし総合戦略課 ☎68-2422

平成30年申告相談のお知らせ

申告は、国民健康保険税や介護保険料、町営住宅家賃、児童手当支給額、保育料の算定のほか、税関係の証明書発行など、さまざまな場面で利用されます。収入のない方や生活保護の方、非課税所得のみの方も申告が必要な場合がありますので、次のページにあるフローチャートを使って確認してください。

また、システムの電子化に伴い、申告者の利用者識別番号の設定が必要となるため、従来より若干時間をいただきますのでご了承ください。

【受付時間】 8:30～11:00/13:00～15:30

月	日	曜日	七戸地区	天間林地区
			役場七戸庁舎3階 大会議室	役場本庁舎2階 会議室
2月	7日	(水)	城内	
	8日	(木)	城内	上原子1、上原子2、原子、向原子、大沢、ききょう団地
	9日	(金)	城内、新町	白石、栗ノ木沢、白金、尾山頭、金沢、農場
	13日	(火)	新町、大池、荒熊内、大沢	柳平、後平、馬込、蒼前1、蒼前2、坪1
	14日	(水)	大池、荒熊内、大沢、上町	曙、金木、黄金、坪2、坪3
	15日	(木)	上町、荒中見	小又、旭、森ノ上
	16日	(金)	荒中見、川去、横長根	森ノ上
	19日	(月)	川去、横長根、上川向	道ノ上
	20日	(火)	上川向、下川向	道ノ上
	21日	(水)	下川向、牧場	夏間木1、夏間木2、松ヶ沢、十枝内1、十枝内2、底田、市ノ渡、疔1、疔2
	22日	(木)	横町、野沼寺、上川目	鳥谷部、栄、手代森、原久保
	23日	(金)	上川目	向中野、中野、諏訪、中嶋、協和住宅
	26日	(月)	倉岡川目、東大町	長下、長下団地、けやき団地
	27日	(火)	東大町	十字路、中野団地、千鳥団地
28日	(水)	東大町、蒼前	天間4、森中、天間2	
3月	1日	(木)	蒼前	天間3、桜木、天間1、寺沢
	2日	(金)	舘野	天間3、桜木、天間1、寺沢
	5日	(月)	舘野	石沢、一本木
	6日	(火)	舘野、柏葉町	舟場向、上野崎、狐久保、花松、長沢
	7日	(水)	柏葉町	下野崎、中岫
	8日	(木)	作田川目、向町	榎林1
	9日	(金)	向町、南浦	附田、榎林3
	12日	(月)	下町、小川町、川原町	榎林2、昭和
	13日	(火)	袋町、新川原	二ツ森、貝塚
	14日	(水)	新川原、道地川目	李沢、甲田
15日	(木)	道地川目	李沢、甲田	

※2月16日(金)～3月15日(木)は、十和田税務署(9:00～17:00)でも申告できます。

申告が必要な方

平成30年1月1日現在、七戸町に住所があり次に該当する方

- ①自営業または農業を営んでいる方
- ②公的年金以外の所得がある方
- ③地代や家賃収入がある方
- ④土地や建物を売却した方
- ⑤給与所得者で年末調整を受けていない方
- ⑥遺族年金・障害年金等非課税年金収入のみの方
- ⑦生命保険の満期返戻金など一時的な収入のある方
- ⑧各種控除を受ける方

※青色申告および税務署で申告をする方は、役場での申告は不要です。

早い！簡単！ぜひ自己申告を

税務署ではご自分で簡単に申告書を作成できるほか、国税庁ホームページでも所得税申告書が自動計算で作成できます。印刷すればそのまま税務署に提出できますので、ぜひご利用ください。

申告に必要なもの

- ①案内はがき
- ②マイナンバー(通知)カード
- ③顔写真付の本人確認書類(運転免許証など)
- ④印鑑
- ⑤給与や公的年金などの源泉徴収票
- ⑥平成29年中の各種保険料の領収書や控除証明書
- ⑦自営業の方：収支計算書と収入・経費のわかるもの(帳簿・領収書など)
- ⑧農業経営者の方：収支計算書※、出荷証明書、入庫伝票、農業機械修理の領収書、その他経費の領収書、各種制度資金利用者はその領収書
※収支計算には、税務課・支所庶務課に用意している「農業申告の手引き」をご活用ください。
- ⑨医療費控除の方：平成29年中に支払った領収書(人・医療機関ごとに仕分けること)またはセルフメディケーション税制の対象となるスイッチOTC医薬品の領収書・レシート
- ⑩所得税の還付や振替納税を行う方：通帳とその印鑑
- ⑪電子申告したことがある方：利用者識別番号がわかるもの

申告フローチャート あなたが申告する必要があるか確認してみましょう

※年齢は平成30年1月1日現在

スタート

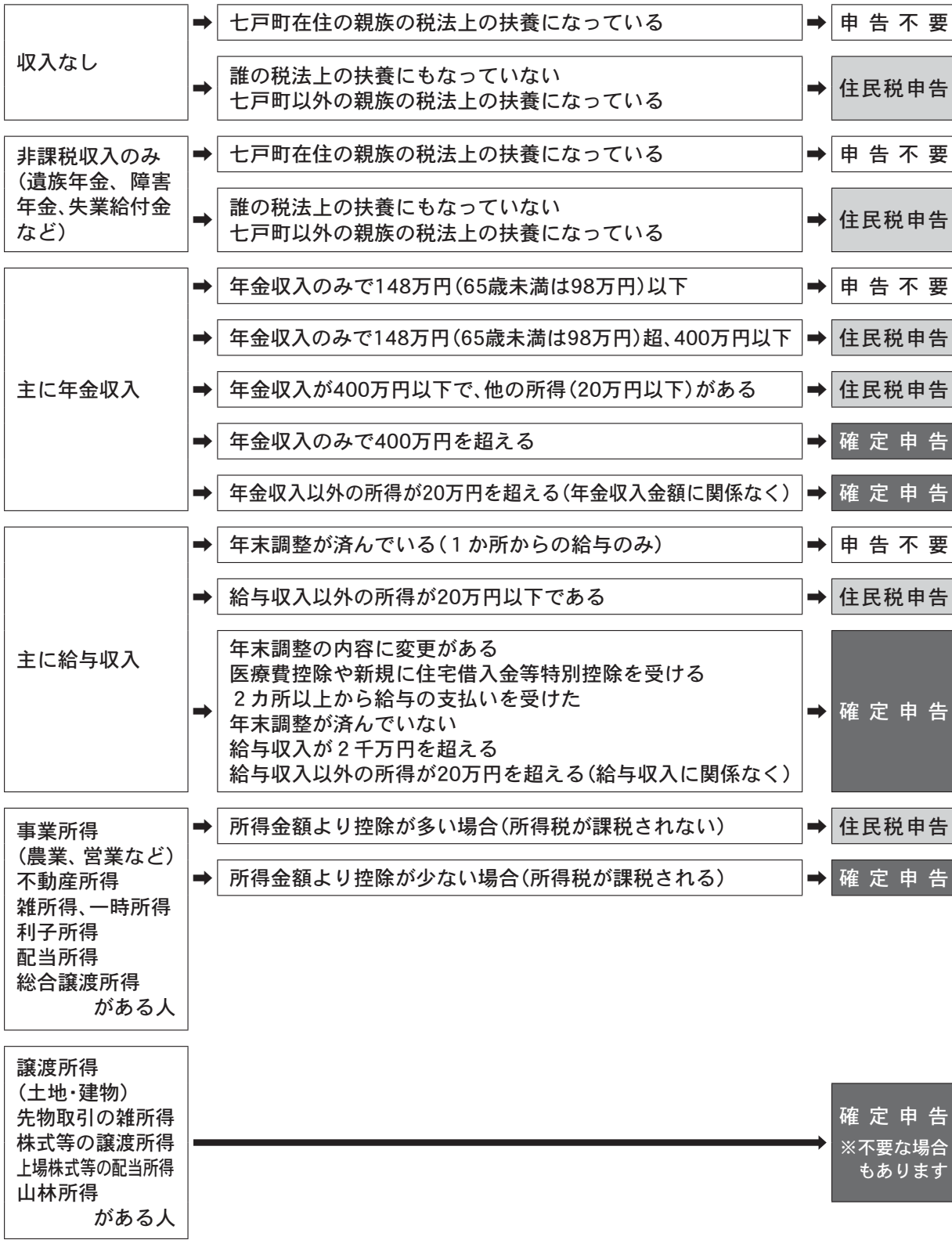
平成30年1月1日現在の住所が七戸町である。

はい

いいえ

七戸町への申告は必要ありません。平成30年1月1日現在の住所地で申告してください。

平成29年中にどんな収入がありましたか？



○問合せ先 税務課 ☎68-2113

申告で各種控除を受ける方へ

申告では、下記のような各種控除を受けることができます。対象となる方は必要書類を忘れずに持参してください。

<p style="text-align: center;">障害者控除</p> <p>親族の身体障害者手帳または愛護（療育）手帳、障害者控除対象者承認書※をお持ちの方は障害者控除を受けることができます。</p> <p>※介護保険の要介護1～5の方の中で、重度の障害を抱えている方として町が認定して交付します。詳細は健康福祉課（☎68-3500）まで。</p>	<p style="text-align: center;">医療費控除</p> <p>今回から、医療費控除を受けるための書類として、医療保険者が発行する医療費通知書を使用できます。ただし、①被保険者等の氏名、②療養を受けた年月日、③療養を受けた者、④療養を受けた病院・薬局などの名称、⑤被保険者等が支払った医療費の額、⑥保険者の名称がすべて記載されていない場合は使用できませんのでご確認ください。</p>
---	--

セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）

租税特別措置法の改正に伴い、セルフメディケーション税制が導入されました。

これは、勤務先などで実施される各種健診や予防接種などを利用した方が、自身または生計を共にする家族のために特定一般用医薬品（スイッチOTC医薬品）などを購入した場合、年間合計額1万2千円の超過分が控除されるものです（控除上限8万8千円）。通常の医療費控除または本制度のいずれかを選択して適用します。

【必要書類】

- 各種健診や人間ドック、予防接種などの受診が分かる書類（領収書・結果通知票など）
 - ※①本人の氏名、②実施日、③事業実施主体が記載されていること。ただし、後期高齢者健康診査の結果通知票には事業実施主体の記載がありませんので、別に証明書の発行が必要です。発行に2週間ほど要しますので、町民課（☎68-2112）または支所庶務課（☎62-2111）へ早めにお越しください。
- 特定一般用医薬品（スイッチOTC医薬品）購入の領収書またはレシート

○問合せ先 税務課 ☎68-2113

役場本庁舎の耐震補強工事により ご迷惑をおかけいたします

現在、役場本庁舎の耐震補強工事を行っています。工事完了は3月下旬の予定です。来庁される際や電話の際には、工事の騒音によりご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



20歳になったら国民年金

国民年金は、高齢者などの生活を現役の労働者みんなで支えようといつこられた制度です。若いときからしっかりと保険料を納め続ければ、自身が高齢になったときの老齢年金をはじめ、病気・ケガで障害が残ったときの障害年金、家族の働き手が亡くなったときの遺族年金を受け取ることができます。

また、所得額が一定の額に満たない場合は、特定の期間納付が猶予される納付猶予制度や学生納付特例制度（学生の方のみ）をご利用いただけます。

○問合せ先 町民課 ☎68-2115 / 青森年金事務所 ☎017-734-7495

国民年金出張相談（要予約）

① 1月17日(水) 10:30~15:00 柏葉館 / ② 3月7日(水) 10:30~15:00 柏葉館

問合せ先 街角の年金事務センター青森 ☎017-752-6600

小型除雪機を貸し出ししています

除雪ボランティア団体や町内会、分館、常会など、団体が除雪を行う場合、小型除雪機を無料で貸し出します。

貸出機器 ハンドロータリー式除雪機（除雪幅915、10馬力）支所2台
 ブレード式除雪機（除雪幅800、1.8馬力）支所2台
 移動型融雪機・発電機 本庁舎1式
 除雪機積載用アルミブリッジ 本庁舎・支所各1式

貸出日数 3日

貸出条件 ・七戸町社会福祉協議会のボランティア活動保険に加入すること
 ・除雪機の運搬は団体で行うこと
 ・除雪機の燃料費は団体で負担すること

申込締切 3月28日(水)

申込方法 作業の3日前までに、社会生活課・支所庶務課・七戸町社会福祉協議会のいずれかでお申し込みください。



○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114 / 七戸町社会福祉協議会 ☎62-6790

家畜飼育者は2月中に飼育状況の報告を！

家畜伝染病予防法により、次のような家畜を飼育している方は、飼育状況の報告が義務付けられています。平成30年2月1日現在の飼育状況について報告書を作成し、農林課へ提出してください。報告書は、農林課および十和田家畜保健衛生所で配布しているほか、同衛生所ウェブサイト（http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/to-kaho/to-kaho_top.html）でダウンロードできます。

家畜の例 牛、馬、鹿、鶏（シャモ、チャボ、ウコッケイなど）、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥、めん羊、ヤギ、豚、いのしし
 ※愛玩用（ペット）であっても報告が必要です。

提出方法 2月28日(水)までに、持参・郵送・FAXのいずれかで農林課へご提出ください。

○問合せ先 農林課 ☎68-2116 / FAX68-2804

〒039-2792 七戸町字森ノ上131-4



まるやま ともあき
丸山 知晃くん
(下川向)



ますやま みり
増山 花琳ちゃん
(十字路)



てるい はな
照井 花ちゃん
(長下団地)



ふくむら はるか
福村 遥空くん
(石 沢)

12月15日3歳児健診

虫歯ゼロの
おともだち

保健だより



たなか あかり
田中陽香梨ちゃん
(川原町)



とりやべ ゆうな
鳥谷部悠那ちゃん
(森ノ上)



てんま えま
天間 恵万ちゃん
(長下団地)



やなぎはら こう
柳原 光くん
(旭)



つぼ けんせい
坪 謙成くん
(黄 金)

国民健康保険・個別健診のお知らせ

総合健診や公立七戸病院人間ドックを申し込んでいない40歳～69歳の国民健康保険の方は、次の場所で特定健診（血液・尿検査、血圧測定などによる内臓脂肪症候群の検査）を受けることができます。希望する方は、健康福祉課（☎68-4631）に申し込みをして、受診券と問診票が届き次第、いずれかの医療機関へ予約のうえ受診してください。

【期間】平成30年2月28日(水)まで

【場所】石井医院 ☎62-2752、工藤医院 ☎68-2666

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種のお知らせ

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎にかかりにくくし、重症化を軽減することができます。次の方は肺炎球菌ワクチンの予防接種を無料で受けることができます。平成29年5月に郵送された予診票を持参し受診してください。

【対象者】七戸町に住所を有し次のいずれかに該当する方。

- ①心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を持つ60歳から64歳の方。
- ②平成29年4月2日から平成30年4月1日までに、65・70・75・80・85・90・95・100歳に到達する方。

※過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種した方は対象外

【場 所】石井医院、工藤医院、ちびき病院（東北町）

【持 ち 物】①予診票、②健康手帳

【問合せ先】健康福祉課 ☎68-4631



歯周疾患検診を受けましょう

歯周病は、痛みなどの自覚症状がほとんどなく、気付いたときには歯がぐらついて抜け落ちたりするほか、糖尿病などのさまざまな病気につながると言われています。次の方は、歯周疾患検診を無料で受けることができますので、この機会に歯の健康状態をチェックしてみましょう。

【対 象】平成30年3月31日時点で30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の自分の歯がある方
 【期 間】平成30年3月31日まで
 【場 所】町内の歯科医院
 【問合せ先】健康福祉課 ☎68-4631



上十三保健所健康相談日程

〈場 所〉 上十三保健所 〈問合せ先〉 ☎23-4261

月 日	種 別	受付時間	対 象 など
1月9日(火) 1月23日(火)	結核接触者健診	9:00~11:00	結核患者接触者
	B型・C型肝炎検査 ※要予約	13:00~13:30	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
	HIV（エイズ）に関する相談 ※要予約	13:30~14:30	希望者
1月17日(水)	精神保健福祉相談 ※要予約	13:00~14:00	精神・神経・飲酒などの相談
1月18日(木)	女性健康相談	10:00~10:30	思春期から更年期までの女性
1月24日(水)	療育相談 ※要予約	2回目以降の方 9:30~10:30 初めての方 10:30~11:00	発達が心配な乳幼児

※HIV検査の結果は検査当日にお知らせします。B型・C型肝炎検査の結果は、2週間ほど要します。

【七戸病院】面会制限を実施しています

七戸病院では、入院患者間でのインフルエンザなどの拡散を防ぐため、面会制限を行っています。面会は、15歳以上の健康なご家族の方にのみ許可していますが、着替えの受け渡しや入退院時の付き添いなどは必要最低限の時間とさせていただきますのでご了承ください。

面会時のお願い

- ①日中は受付15番、夜間・休日は救急外来窓口で面会の手続きをしてください。
- ②病室に入る前に、ナースセンターの職員に面会することをお伝えください。
- ③病室への出入りの際は、手の消毒や手洗いをし、マスクを着用してください。

相続登記手続 代理いたします

お気軽に
ご相談ください
相談無料

不動産／会社法人／遺言／相続放棄他

田中司法書士事務所

七戸町字七戸167（役場七戸庁舎向）

司法書士・行政書士 田中 淳

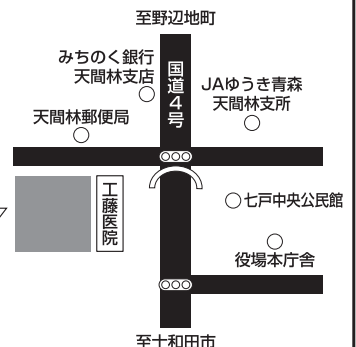
七戸町田中司法書士 検索 ☎0176-58-0175

天然
かけ流し
の湯

大浴場・サウナ・家族風呂完備

Owl Hot Spring

営業時間 6:00~22:30
七戸町字道ノ上63-3 ☎0176-69-1124

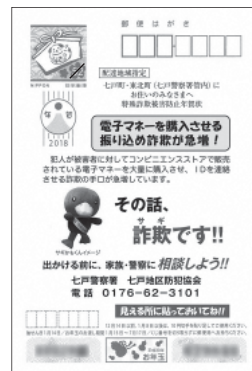


許すな特殊詐欺！年賀はがきで注意喚起

七戸地区防犯協会や七戸警察署、郵便局など共同で、特殊詐欺への注意を七戸町および東北町の各戸に促す年賀はがきを製作し、12月25日に役場本庁舎で発送式を行いました。特殊詐欺は年々認知度が上がり、県内での被害は減少しているものの、平成29年1月1日から12月24日までで約6,900万円（52件）もの被害が確認されています。式典では、3回目となるこの活動を通じて少しでも被害を減らせればと、関係団体が団結して決意を新たにしました。



◀左から
荒川康弘七戸郵便局長、
苫米地泰樹天間林郵便局長、
小又勉七戸地区防犯協会長、
大下内尚事務局長、
豊川福博七戸警察署長



歴代最高目指して町民奮闘

七戸町屋内スポーツセンターで11月26日、第5回七戸町スポーツレクリエーション祭が行われました。子どもから老年寄りまで約200人が集まり、スリッパ飛ばしや5人10脚走などの5種目に挑戦。当町独自の種目別記録「七戸ギネス」を更新しようと力を尽くしました。この日は、新たに6団体と6個人が「七戸ギネス」を塗り替えました。



▲記録更新に張り切る子どもたち

善意ありがとうございます

12月11日(月)
向町老人クラブ
(山本順治代表)

手作りの雑巾250枚を城南小学校（蛭名徳彦校長）へ寄贈していただきました。



七戸町は2018年もヴァンラーレ八戸FCを応援します！

八戸市を本拠地とするサッカークラブ「ヴァンラーレ八戸FC」は今年、サッカー教室などの慈善活動を行うホームタウンとして七戸町を正式に認定しました。「超闘 - OVER THE TOP -」をスローガンにJ3昇格を目指して昨シーズン戦い抜きましたが、年間通算5位という成績で日程を終え、昇格に惜しくも手が届きませんでした。

今年こそ昇格を現実のものとするために、ホームタウンのヴァンラーレ八戸FCサポーターとしてみんなで応援しましょう。

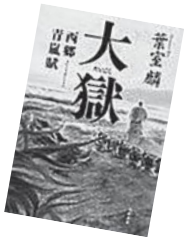


新着図書情報

■ 1月の休館日… 8日(月)、25日(木)
 ■ 問合せ先… 七戸中央図書館 ☎62-2119
 七戸中央公民館図書室 ☎68-2920
 蔵書検索 <http://www.town.shichinohe.lg.jp>

【七戸中央図書館】

大 獄



／葉室麟(著)

西郷隆盛は薩摩藩主の島津斉彬に仕え、天下のことに目覚め、一橋慶喜擁立のため暗躍するが…。時代小説の名手が、維新前夜の西郷隆盛を描く。『文藝春秋』連載を単行本化。

フェルトの福づくしチャームとお守り袋



／ピポン(著)

キュッと握ると、ささやかな福がきつと手の中に。十二支、招き猫、だるまさん、富士山、五円玉、天神さま…。福を招くアイテムをモチーフにした、フェルトのチャームとお守り袋を紹介する。実物大の図案も掲載。

シュツシュツポツポツきかんしゃチャーリー



／ベリル・エヴァンス(作)、

ネッド・ダメロン(絵)、風間 賢二(訳)
 2018年1月公開映画「ダークタワー」の作中人物ベリル・エヴァンスによる伝説の絵本、ついに登場！機関士ロボは、シュツポツポ機関車チャーリーが生きていることを知っていて…。ステイヴン・キング初の絵本。

【七戸中央公民館図書室】

ノーマンズランド



／誉田哲也(著)

同僚の殉職を経験し、心身に疲弊の残る姫川玲子が入ったのは、葛飾署管内で起こった若い女性の殺人事件捜査本部。心機一転、捜査に集中する玲子だったが…。姫川玲子シリーズ。『小説宝石』掲載を単行本化。

落語少年サダキチに



／田中啓文(作)・朝倉世界一(画)
 うる覚えの「夏の医者」を声に出して練習していた小学5年生の忠志は、再び江戸時代の大阪にタイムスリップして…。時をかける落語少年、第2弾。『Web福音館』連載を加筆修正し単行本化。

たくはいびーん



／林木林(作)・出口かずみ(絵)

「た」を抜く、ためきのためきびん。運んだ荷物が変身するよ。「わたがし」は何になる？「ん」を切る、きりんのきりんびん。運んだ荷物が変身するよ。「パイン」は何になる？楽しい言葉遊び絵本。

文芸欄

《俳句》

山眠るシベリアみたいたい我が家にも

築場恭子

人稀に縄文の里柿熟るる

小林凡石

ふんはりと包む綿雲山眠る

川村亜輝子

招かれて見入る個展や冬館

高田美津子

友来たり話そこそこの短か

駒ヶ嶺峯

軋みつつ止まる一輛山眠る

新田純治

学僧の礼美しく山眠る

森野弘美

《川柳》「扇子」

初舞いの扇子の動きあでやかに

香

扇子手にはにかみ踊る園児達

布実

嘶家の扇子器用にプロの技

幸

《短歌》

七戸群青短歌会

公園の散り敷く落葉そのままに
所々に風のすじ見ゆ

内山涼子

取り敢えず五日遅れの夫の誕生日

傘寿一才のレモンチューハイ

宮沢崇子

風吹いて落葉が歌うカラカラと

クルクルまわり小さいこやま

小原璋子

終止符をつけるがごとく銀杏の実

四十余年の哀囚忌なり

橋本都志子

天間林短歌会

さみまろのギャグに思はず笑へども

笑へどわれもあれから五十年

听崎アイ子

カニサボテン今年も見事に咲きつぎて

皆が笑顔で声かけ賞でる

原信子

君が来て本や映画にと語りひし

かのひとときが今になつかし

高田洋子

洪滞をゆうゆう迂回し思はずも

Childseatの子にほめられぬ

佐藤悠一

イベント情報 ①

かまくら合コン「第6回恋のkama騒ぎ」

かまくらの中で飲食を楽しみながら、ミニゲームなどをして独身男女の交流を深めます。

日時 1月27日(土) 17:00～
場所 七戸町中央公園 ふれあいセンター
募集人数 男女各16名(先着順)
参加費 男性5,000円/女性2,500円
申込み先 七戸町天間林商工会 ☎68-2189

再就職支援セミナー

「採用されるための就職活動のポイント」と題し、45歳以上の求職者を対象にセミナーや個別相談を行います。

日程 ①1月19日(金) 13:30～17:00
八戸市総合福祉会館(定員10名)
②1月26日(金) 13:30～17:00
アピオあおもり(定員10名)
申込み先 ネクストキャリアセンターあおもり
☎017-723-6350

平成29年度ハートフルアート地域コラボ～七戸養護学校・七戸高等学校合同作品展～

両校の絵画作品や書道作品の展示を通じて、造形活動における地域とのつながりを深めます。ぬくもりあふれる作品をぜひご覧ください。

展示期間 1月22日(月)～2月9日(金)
場所 ・七戸町観光交流センター 展示ホール
・JR七戸十和田駅2階 改札前通路
問合せ先 七戸養護学校 ☎62-2331

創造の森スノートレッキング

スノーシューを履いて、冬期間は入ることができない創造の森を探検します。

日時 1月28日(日) 9:00～13:00(予定)
対象 中学生以上
参加費 2,000円(保険料・昼食代込み)
持ち物 防寒具、長ぐつ、飲み物
その他 天候により中止することがあります。
申込締切 1月26日(金)
申込み先 南部縦貫(株) ☎62-2131(平日9:00～16:00)

移住者交流会 in 七戸

移住者の受け皿づくりを目的とした交流会です。上十三地域の先輩移住者から「移住前後の自治体からのサポート」や「地域での暮らし」、「移住してみたの感想」などのぶっちゃけトークを聞くことができるほか、スイーツを食べながらざっくばらんに「地元の魅力」や「地域の持つ可能性」について話し合います。

日時 1月13日(土) 13:00～16:30(受付12:30～)
場所 七戸町中央公園 ふれあいセンター
参加費 500円
主催 青森県
申込み先 NPO法人プラットフォームあおもり ☎017-763-5522
ウェブサイト <http://platform-aomori.org>

鷹山宇一記念美術館特別展

「第17回鷹山賞児童作品展」・「第17回地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展」

1月21日(日)まで(休館日:1月9日(火)、15日(月))



第17回地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展

【地球環境特別賞】

大川 心暖さん(愛媛県 小学4年)

1月22日(月)～2月9日(金)
次回特別展まで休館します

1月22日(月)～24日(水) 展示替え
25日(木)～31日(水) 館内整備※職員不在
2月1日(木)～9日(金) 展示替え

【特別展次回予告】

二科青森支部60周年記念展-鷹山宇一と二科の仲間たち-
2月10日(土)～3月11日(日)

休館日:2月13日(火)、19日(月)、26日(月)、3月5日(月)

二科青森支部が結成されて60年を迎えます。歴代支部長や支部同人の二科展出品作品、東郷青児をはじめ二科会員の作品を展示します。

問合せ先 鷹山宇一記念美術館 ☎62-5858

イベント情報 ②

第10回チャリティー歌と踊りのつどい

新春を彩る歌と踊りで皆さまを楽しませます。入場券の販売場所などは、電話でご確認ください。

日時 平成30年1月28日(日) 11:00開演 入場券 前売券1,000円/当日券1,200円
 場所 七戸中央公民館 問合せ先 てんまカラオケ愛好会事務局 ☎090-5238-9985

七戸町営スキー場 1月オープン

オープン日は防災行政無線でお知らせします。

営業時間 日中9:00~16:00/ナイター17:00~21:00
 ※毎週(日)(月)はナイター営業しません

券種	小・中学生	高校生以上
シーズン券	10,000円	15,000円
1日券	1,000円	2,000円
ナイター券	500円	1,000円
2時間券	400円	800円
1回券	100円	200円
ポニーリフト時間券	200円	400円



問合せ先 南部縦貫株 ☎62-2131 (平日9:00~16:00)



ジャンプイベント「SHICHI-JAM2018」

スキー・スノーボード問わず、ジャンプ初心者から上級者まで幅広く楽しめる小ジャンプ台を使ったイベントです。参加者対象の抽選会もあります。

日時 1月20日(土) 18:00~(受付開始16:30~)
 参加費 500円(小・中学生参加者および観覧は無料)
 問合せ先 シチジャム実行委員会(七戸町スキークラブ内)
 ☎090-5840-0678 (築場)



ぐるっとNAVIと十三・十和田湖広域定住自立圏情報

第12回 新春!うそ八百・ほら吹き大会/おいらせ町

日時 1月21日(日) 13:00~16:30
 場所 おいらせ町みなくる館
 内容 ほら吹き大会やそば早食い大会、大抽選会などアトラクション盛りだくさんです。
 問合せ先 おいらせ町まちづくり推進委員会事務局
 ☎0178-56-2131

周遊型謎とき物語「書を捨てよ 紐を解こう」/三沢市

日時 2月28日(水)まで
 場所 三沢市内
 内容 寺山修司ゆかりの地を周りながら謎を解き物語を進めていく、周遊型ゲームイベントです。市内観光施設などに設置されているゲームパンフレットを入手し、スマートフォンを使いながら謎解きに挑戦してください!
 問合せ先 株タイトーお客様相談センター
 ☎0120-57-0788 (10:00~18:00)

第36回「百石まける日」/おいらせ町

日時 1月26日(金)~28日(日) 10:00~15:00
 場所 ・おいらせ町本町商店街周辺
 ・あじゅまるビル
 内容 各商店の商品販売のほか、おいらせ町ブランド推進協議会の特産品販売、お楽しみガラポン抽選会などが行われます。各店が割引やサービスをしてくれるお得な3日間です。
 問合せ先 百石本町商店会事務局 ☎0178-52-2029

第30回とわだ雪見ラリー/十和田市

日時 2月7日(水) 18:00~20:00
 場所 十和田商工会館(受付場所)
 内容 指定された5店舗で好みの飲み物を飲み干しスタンプをもらって、商工会館での抽選会に参加しよう!
 前売券3,000円/当日券3,500円
 問合せ先 十和田商工会議所 ☎24-1111

募 集 情 報

平成30・31年度「国有林モニター」募集

東北森林管理局では、アンケート調査や見学会、会議に参加して国有林の管理・経営に一般住民の声を反映する国有林モニターを募集しています。応募方法は電話またはウェブサイト (<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>) でご確認ください。

募集人数 48名程度 (任期：平成30年4月1日から2年間)

募集締切 2月9日(金)

問合せ先 東北森林管理局 企画調整課 ☎018-836-2228

自衛官受験者募集

試験内容・試験会場などは電話でご確認ください。

募集種目	応募資格	募集期間	試験日
自衛官候補生	18歳～27歳未満	通年	
予備自衛官補	一般 18歳～34歳未満	1月9日(火)～4月6日(金)	4月15日(日)
	技能 18歳以上の国家資格有資格者		
防衛大学校学生 (一般/後期)	高卒(見込含)18歳～21歳未満	1月20日(土)～26日(金)	2月17日(土)

問合せ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎53-1346

七戸病院看護職員募集

職 種	看護師 (3名)	パート看護師・准看護師 (1名)	看護補助者 (1名)
応募資格	看護師資格を有する方または平成29年3月に取得見込みの方	看護師または准看護師の資格を有する方	高卒以上の方
業務内容	入院・外来看護師業務	外来患者への看護師業務	入院患者の入浴・食事などの介助業務
勤務時間	3交代制 (週38時間45分)	8:30～12:30 (週5日)	7:30～19:00の間で7時間 (週5日)
採用日	平成30年4月1日 (臨時採用期間3カ月)	平成30年4月1日 (試用期間3カ月)	平成30年1月1日以降 (試用期間3カ月)
給与など	中部上北広域事業組合給与規定に準ずる	看護師：時間給1,200円 准看護師：時間給1,000円 (交通費・賞与支給)	時間給850円 (交通費・賞与支給)
試験内容	面接、小論文	面接	面接
募集締切	定員に達するまで		
応募方法	電話でご確認ください		

申込み・問合せ先 公立七戸病院 庶務課 ☎62-2105 ☎039-2595 青森県上北郡七戸町字影津内98-1

宝くじ助成事業で
集会所を新築

上野崎常会(加賀康文会長)は、(一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用して集会所を新築しました。

コミュニティ活動を推進する拠点が整備され、今後、常会活動の活性化が期待されます。



プロから教わる夢の時間

七戸町屋内スポーツセンターで12月3日、平成29年度ジュニア育成事業「ベースボールスクール」が行われ、当町と東北町の小・中学生120人が参加しました。参加者は、当町出身で元埼玉西武ライオンズ2軍投手コーチの橋本武広さんを含む、同団の現役・引退選手ら4人による技術指導に真剣に耳を傾け、同日行われた橋本武広杯少年野球大会で実戦に役立てながら熱戦を繰り広げました。



▲子どもたちに投球技術を指導する橋本武広さん

中央公民館でミュージカル楽しむ

七戸町中央公民館で12月10日、七戸町文化協会（立崎庸夫会長）が文化公演会を開催し約150人が来場しました。秋田県を拠点に活動する劇団わらび座によるファンタジーミュージカル「シンドバッドの冒険」が上演され、3人の演者による一人多役の演技や早着替え、ハラハラドキドキの演出などに観客の目は釘付け。最後は、立崎会長が演者に「また七戸町に来てください」と話し、花束と特産品の黒にんにくを贈りました。



▲演者の多様な演技に夢中になる観客たち

七戸町観光交流センターに「七戸立」展示

七戸町産の名馬「生暖」を題材に、昨年いけづきの青森ねぶた祭で運行した大型ねぶた「七戸立」の一部を七戸町観光交流センターに展示しています。製作や運行の様子を映像でご覧になれるほか、17:00～20:00はねぶたが点灯しますのでぜひお越しください。

しちのへだち



町の統計

平成29年11月30日現在

★人口と世帯

男	7,693人	(- 8)
女	8,371人	(- 14)
計	16,064人	(- 22)
世帯数	6,831世帯	(- 8)
()内は前月比		

★交通事故

件数	3件	(31件)	<±0>
傷者	6人	(52人)	<+3>
死者	0人	(1人)	<±0>

★町内の火災

建物	0件	(8件)	<±0>
林野・その他	0件	(5件)	<±0>

() 1月からの累計
< > 前年比月別増減

交付する図面の大きさが変わります

4月から、税務課で交付する各種図面の大きさがA2サイズからA3サイズに小さくなります。3月末日までは試験期間とし、どちらの大きさがよいか希望することができます。

問合せ先 税務課 ☎68-2113